

議 長
確認印

議会運営委員会会議録

1 日 時	開会 令和2年9月17日 11:00 閉会 令和2年9月17日 11:25
2 場 所	委員会室
3 出席委員	鈴木 茂、吉田克則、青砥與藏、下重義人、七宮広樹
4 欠席委員	なし
5 出席要求者	副議長
6 職務出席者	議長、事務局長、書記
7 付議事件	第1 令和2年第6回埴町議会定例会の検証について 第2 その他
8 議事の経過	<p>吉田克則副委員長による開会 鈴木茂委員長によるあいさつ</p> <p>第1 令和2年第6回埴町議会定例会の検証について 委員長：検証シートに基づき、各委員から意見を出して欲しい。 青砥委員：決算書や議案について、一般質問通告前までに配布となればより詳細な部分を審議できる準備ができると思う。 事務局長：議案配布は議会運営委員会後となるため、一般質問通告前までに議案書や予算書を配布することは難しい。なお臨時会については申し入れをした経過から、執行部からも努力するとの回答を得ているのが実情だ。 下重委員：予算決算常任委員会で、決算審議になじまない質問を委員長判断で認めなかったが、今後も同じ様な見解か。 議長：同じ案件を複数回質問した後、関連で質問をされると委員長として静止しにくい実情もあるが、基本的には委員長判断となる。 下重委員：委員長判断という前例が今回あったので、その件については今後徹底してほしい。 委員長：決算との関連性でそぐわないと判断したのだと思うが、難しい線引きだ。 事務局長：質問の投げ方として、「今後」の話を決算としての結果から引き出す形だと良いと思われるが、基本的には決算審議の場である事を考慮願いたい。 副委員長：予算決算常任委員会での事前通告者が2名で大変少なく驚いた。通告の仕方などを今後検討すべきではないか。 七宮委員：決算審議をすることは議員の質に係ること。ただ通告期限が一般質問直後であり議員が精査する時間がないのも確かである。 委員長：なるべく多くの議員が決算質疑できるようにする事を今後の課題としたい。 議長：新人4名の議員は、決算審議のやり方が分からなかったはず。また決算審議においては結果であり執行部からの説明だけで納得する部分もあったのではないか。なお今回のアンケート内容において、議会に対する前向きな意見が多くて良か</p>

ったのではないか。

青砥委員：一般質問において、町長から各担当課長につなぐ時間がもったいない。

委員長：個人的には町長自身からの答弁時間を長くしてほしいと思っている。

議長：スムーズな一般質問のためにも、直接担当課長が答弁できるよう執行部側と調整してもいいのではないか。

委員長：この件についても今後の課題とするが、総じて今回の一般質問は個別案件の詳細を聞く形が多かった。

議長：一般質問は議員に与えられた権利。基本的に質問登壇議員に質問内容は任せられているので、数字的な内容に終始しても問題ない。

副委員長：タブレット使用についても検証シートの項目にあったと思うので、よく確認してほしい。

事務局長：タブレットは議会としても使用を推奨しており、今後さらに進めていきたい。

委員長：その他なければこれで終了する。

副委員長閉会

埴町議会委員会条例の第 27 条の規定により署名する。

令和 年 月 日

議会運営委員長